

環境部

令和7年度を振り返って

環境部長 神田 直貴

環境部では若槻まちづくり計画に基づき以下の7つの事業を実施してまいりました。地区の自然環境部員や協力団体と連携して実施出来、関係者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

1. 外来及び有害植物の駆除

生態系に影響を与えるアレチウリなどの駆除を区長はじめ OBの方々に協力をお願いして実施し、きれいなまちづくりに努めました。

2. ホタルの里化

土京川の草の除去やホタル学習会を開催しホタルの住みよい環境に努め、ホタルの鑑賞会を実施し、多くの鑑賞者に来場していただきました。ホタルサポーターズクラブと連携し、今後も土京川以外の河川のホタル生息調査や水路改良などを行い若槻全体のホタルの里化を目指します。

3. 溜池・河川水質調査

地区内の溜池や河川の水質調査を部会員中心に区長やOBと協力して実施し、水質の変化や異常の早期発見に努めました。今後も川の変化を注視し調査していきます。

4. 自然観察学習会開催

昭和の森公園を中心に子供達に自然とふれあう機会を

提供し、大勢の方々に参加していただきました。(椎茸コマ打ち・バードウォッチング)



自然遺産散歩会

5. 若槻自然遺産の活用

一般参加者を集い、コースマップのコースで散歩

会を実施いたしました。一部の周遊コースに現地案内標識及び説明板を作成・設置しました。今後も設置に向けて検討を進めます。

6. 環境問題の啓発

家庭生ゴミの堆肥化(段ボール堆肥)講習会を開催し、住民の環境問題への理解と啓発を図りました。堆肥を有効利用し花など育ててもらえればと思います。

7. 「SDGs」家庭廃棄物に向けた取り組み

家庭廃棄物削減を目的とした子供服の交換会を実施いたしました。今後も多くの方に参加していただけるよう利用者の意見も取り入れながら進めていきます。

福祉健康部

令和7年度事業を振り返って

福祉健康部長 山室 光宣

令和7年度、福祉健康部は以下の事業を実施しました。

1. 福祉推進員・健康委員が地区ごとに行った事業

①「サロン事業」

全ての区が、様々な工夫(脳トレ、演奏、寄席、体操、折紙など色々)をこらし、他団体とも協力して、年に数回実施しています。各区、苦勞しながらもアイデアを出し合い、企画しています。

②「はつらつ体操」

福祉推進員、健康委員、自主活動グループ、その他(民生委員、区の役員)などが中心になって、月数回から毎週ごとに開催されています。楽しみにして毎回参加する方も多く、新規参加者も少しずつですが、増えています。

③「地区健康講座」

各区ごとにテーマを決めて、認知症予防やフレイルの対策、健康増進など様々な課題で開催しました。

2 福祉健康部(福祉部会と健康部会の単独事業又は共催事業)が主催した事業

①「介護の集い」

地域包括支援センター若槻ホームさんのご協力を得て「男性介護者の集い」「一足先に認知症になった私が地域の人に伝えたいこと」など6回ほど開催されました。

②「健康食講座」

吉田保健センターの管理栄養士の先生をお呼び

して、若槻地区の健康課題やその対策、食物繊維を多く摂る事の重要性、食生活の改善方法などをご講義いただきました。

③「男性の料理教室」

男性がもっと地域活動に参加できるように、を目的として、若槻食生活改善推進協議会さんの指導で、9月と1月の2回料理教室を開催しました。

④「若槻地区福祉大会」

今年度も檀田地区センターを会場に、2月8日に開催しました。各区の福祉推進員、健康委員、民生児童委員、副区長さん達、はつらつクラブの皆さんなど大勢の方が参加下さいました。当日のアンケートを基に、来年度の活動の参考に、と思っております。

3 その他「地域たすけあい事業」(家事援助サービス、福祉移送サービス)等

公共交通機関を利用できない高齢者の病院などへの移送サービス、買い物の補助、ゴミ出しサポートなどを実施しました。



男性の料理教室

若年性認知症の方のお話